

佐渡市脱炭素推進会議 (第2回 情報発信部会)

2022年 11月

1. 第1回部会でいただいた、主要なご意見

- ・ 現状把握・エネルギーの地産地消や再エネ利用の意義、将来の目標像を発信していくことが必要
- ・ 脱炭素と絡めた観光企画商品の展開が実現できると良い
- ・ 具体の取組を考えるうえで、ターゲットを明確にする必要がある
 - ⇒分野：観光・島のブランド化、防災 等
 - ⇒対象：観光客、小中学生 等
- ・ 既往サービス・事業について、学生を対象とした実施現場の見学等を企画することも考えられる

2. 12月4日開催予定「脱炭素推進セミナー（仮）」の概要等

日 時 2022年12月4日（日） 13：30～16：20

場 所 あいぽーと佐渡

内 容

①セミナー：一般向けと法人向けの2部制

②展 示 物：EV車やEVバス、FCV等の展示
：企業展示（脱炭素関連サービスの紹介 等）

③子ども向けワークショップ

脱炭素社会に向けたセミナー開催

一般市民向けセミナー

今後の佐渡市のカーボンニュートラル戦略遂行にあたって、地域住民の理解促進と合意形成に向けた気候変動セミナーの企画・運営。併せて、ゾーニングマップへの反映を目的とした地域住民の意見集約も兼ねる。

(1) 主な講演テーマ

- ・佐渡市が抱える離島特有のエネルギー問題について
- ・佐渡市が有する資源（森林や農産業など）の活用方法について
- ・エネルギーの自立化に向けて今後考えられる選択肢について

(2) 講師案

- ・第四北越銀行、三井住友信託銀行、又は外部講師

企業向けセミナー

佐渡市が目指すカーボンニュートラル戦略と整合した脱炭素に向けた具体的な取組を促進すべく、市内の中小企業を対象とした脱炭素（省エネ含む）セミナーを企画・運営。

(1) 主な講演テーマ

- ・なぜカーボンニュートラルに取り組む必要があるのか
- ・企業のカーボンニュートラルについて
- ・温室効果ガス排出量削減への取組手法について（事例紹介含む）

(2) 講師案

- ・MS&ADインターリス্ক総研

小中学生に向けた気候変動授業の実施（ESD）支援

① 映像教材制作

- 佐渡市が抱える離島ならではのエネルギー問題への理解促進に加え、佐渡市内の特筆すべき脱炭素取組事例や市全体の中長期的なCN戦略を踏まえた映像を制作（約3～5分程度）

< 参考映像 >

神奈川県気候変動教育教材制作実績（中高生向け）



② 映像教材を活用した温暖化対策及び再エネ学習の教員向け研修

- 上記映像教材を活用した市内小中学生向け対話型学習の指導案制作
- 市内教員向けの上記指導案に関する講習会（リモート形式）の企画・運営

< 参考事例 >

神奈川県教職員向けSDGｓ講習会

・県立高校及び中学校教職員22名を対象に「先生のためのSDGｓ講習会」を実施

【概要】



【講習会動画】



< 参考事例 >

愛知県ESD推進指導者研修会

・県内の小中高の教職員約40名を対象にESD推進指導者研修会を実施。コロナ感染予防のため、事前打ち合わせから研修会まで完全リモート形式にて実施

【概要】



【研修会動画】



4. 議論：効果的な情報発信手法の検討

【議論のポイント ※今回・次回と2回での議論を予定】

- ・ 公共と連携しながら実施すべき、情報発信に関する取組

- ①：民間再エネ・省エネ対策サービスの拡大支援

- ②：島外（来島者）向けのブランド戦略

- ③：市民向けの理解促進・意識啓発の促進

- ④：その他